News Release

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

2024年11月22日
東日本電信電話株式会社
北　海　道　事　業　部

北海道初！ IOWN体感デモ・実証の実施
～第2弾「ビジネスユース編」の実施～

北海道（知事：鈴木 直道）と東日本電信電話株式会社 北海道事業部（執行役員 北海道事業部長：島津　泰、以下「NTT東日本」）は、2024年11月1日（金）から「IOWN※」の体感デモンストレーション・実証を実施しています。

IOWN体感デモンストレーション・実証の第2弾として、12月5日（木）から遠距離伝送・ビジネスユース編を実施します。

是非この機会に最先端技術のもたらす未来を体感してください。

～「Challenge Field Hokkaido with IOWN」～

【遠距離伝送・ビジネスユース編】

1. 公開デモンストレーション実施日

2024年12月5日（木）　10時～12時、13時～15時
完全予約制となりますので、北海道ホームページよりお申込みください。

※各デモンストレーション・実証につきましては、下記北海道のホームページに随時掲載いたします。
なお、2025年2月に第3弾の公開デモンストレーションを予定しております。

2. 場所

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター　生物生産研究農場内
スマート農業教育研究センター
（札幌市北区北11条西10丁目）札幌駅北口より徒歩17分

低遅延遠隔ユニケーションデモンストレーション
【協力機関：一般社団法人YOSAKOIソーラン祭り組織委員会】

VR遠隔教育・コミュニケーション（医療・観光・技術継承）
【協力機関：株式会社キシブル】

【公開デモンストレーション　未来技術体感編の様子(2024.11.1)】

※ ＜IOWNの概要＞
最先端の光関連技術、および情報処理技術を活用した未来のコミュニケー ション基盤の構想であり、これまでのインフラの限界を超え、多様性を受容できる豊かな社会の実現をめざすものです。

3. 公開デモンストレーション実施内容

北海道大学との関東エリアにある対地を次世代通信ネットワーク「IOWN APN」で接続し、拠点間のコミュニケーションやデータ伝送を遅延なく実施できることを体験できます。

【公開デモンストレーション内容】

IOWN公開デモンストレーション（遠距離伝送・ビジネスユース編）

①触覚伝送 over APN「OPEN HUB Window」

【協力機関：NTTコミュニケーションズ株式会社】

低遅延・高精細の空間接続デバイス「OPEN HUB Window」をIOWN APNで接続し、北海道の北大と東京の大手町をリアルタイムにつなぎます。

Windowでの映像・音声のコミュニケーションに加え、振動を伝える触覚伝送デバイスも活用することで、離れていても同じ場所にいるかのようなワクワクするコミュニケーションを実現させます。

②NEC×APN　遠隔からのリアルタイム顔認証　【協力機関：NEC】

NECの顔認証技術を活用し、遠隔からの顔認証を実証します。映像内に登場する多数の顔データを同時にリアルタイムで行う場合、高速処理が求められるため、通常は解析用の認証サーバを撮影場所付近に設置します。

本実証では、解析用の認証サーバが設置されていない北海道大学で撮影した映像データを、APN経由で遠隔のNEC CONNECT Lab（我孫子事業場）に伝送し、顔認証を行った結果をAPN経由でモニタにリアルタイムに反映させます。

③IOWNの低遅延・大容量を活かした産業用ロボットの遠隔研修

【協力機関：三菱電機株式会社】

ロボット制御用パソコンを設置した拠点(北海道)とロボットアーム等を設置した拠点(東京)をIOWNで接続し、IOWNの低遅延・大容量を活かし、複数のFullHD映像とロボット制御信号を低遅延伝送することで、オフライン環境と変わらない感覚で産業用ロボットを操作します。

4. 関連サイト

お申込み及び詳細は、北海道のホームページをご覧ください。

※URL：https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/dtf/society5/IOWN.html

本実証に関するお問い合わせは、以下の事務局メーリングリストまでお願いします。

IOWNを活用した新たなユースケース共創の場として活用してまいりますので、協業、検証環境のご利用などお気軽にご相談ください。

※ML： hokkaido_iown_jimukyoku-ml@east.ntt.co.jp

＜本件、前回の報道発表＞

2024.10.28（金） 北海道初！ IOWN体感デモ・実証の実施 ～「Challenge Field Hokkaido with IOWN」が次世代の扉を開く！～

https://www.ntt-east.co.jp/hokkaido/news/detail/pdf/20241028_1.pdf